

三宅町

ため池ハザードマップ

この「ため池ハザードマップ」は、三宅町内のため池の堤防が万が一決壊した場合に想定される浸水区域や水深、および避難に役立つ情報を取りまとめたものです。ため池が決壊するおそれのある場合または決壊した場合に迅速かつ安全に避難する為に役立ててください。



※河川の氾濫を想定した「三宅町洪水ハザードマップ」とは別に、ため池のみを想定したマップです。

わが家の防災メモ

いざという時の連絡先・安否情報の確認の手段などを、家族の間で確認しておきましょう。

わが家の避難場所		家族の集合場所		災害時の緊急連絡先
家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校の電話番号	携帯電話番号

三宅町ため池ハザードマップ

目次

ため池ハザードマップの使い方	1
三宅町ため池マップ・ため池決壊の要因と特徴	2
ハザードマップ 屏風池	3
三河池	5
伴堂池	7
石見新池	9
防災に関する総合情報	11

ため池ハザードマップの使い方

1 浸水区域や深さをチェックしましょう

まずは自宅を確認し、自宅や周辺の浸水状況や浸水の到達時間などをチェックしましょう。



2 避難場所を決めておきましょう

浸水深や氾濫水の到達時間より、どこへ避難するか決めておきましょう。浸水深が0.5m以上(1階の床上相当)の区域は、緊急避難できる身近な場所も探しておきましょう。



3 避難について考えましょう

どのように避難するか、決めておきましょう。避難する場合は、避難先への移動手段、経路を決め、所要時間を確認しておきましょう。



4 家族で話し合いましょう

協力し合い、迅速かつ安全な避難ができるよう、日頃から家族や地域で話し合っておきましょう。避難時に助けが必要な人がいないか、確認しておきましょう。



5 防災情報の入手先を確認しておきましょう

ため池決壊の原因となる大雨等の気象情報がどこで入手できるかを確認しておきましょう。

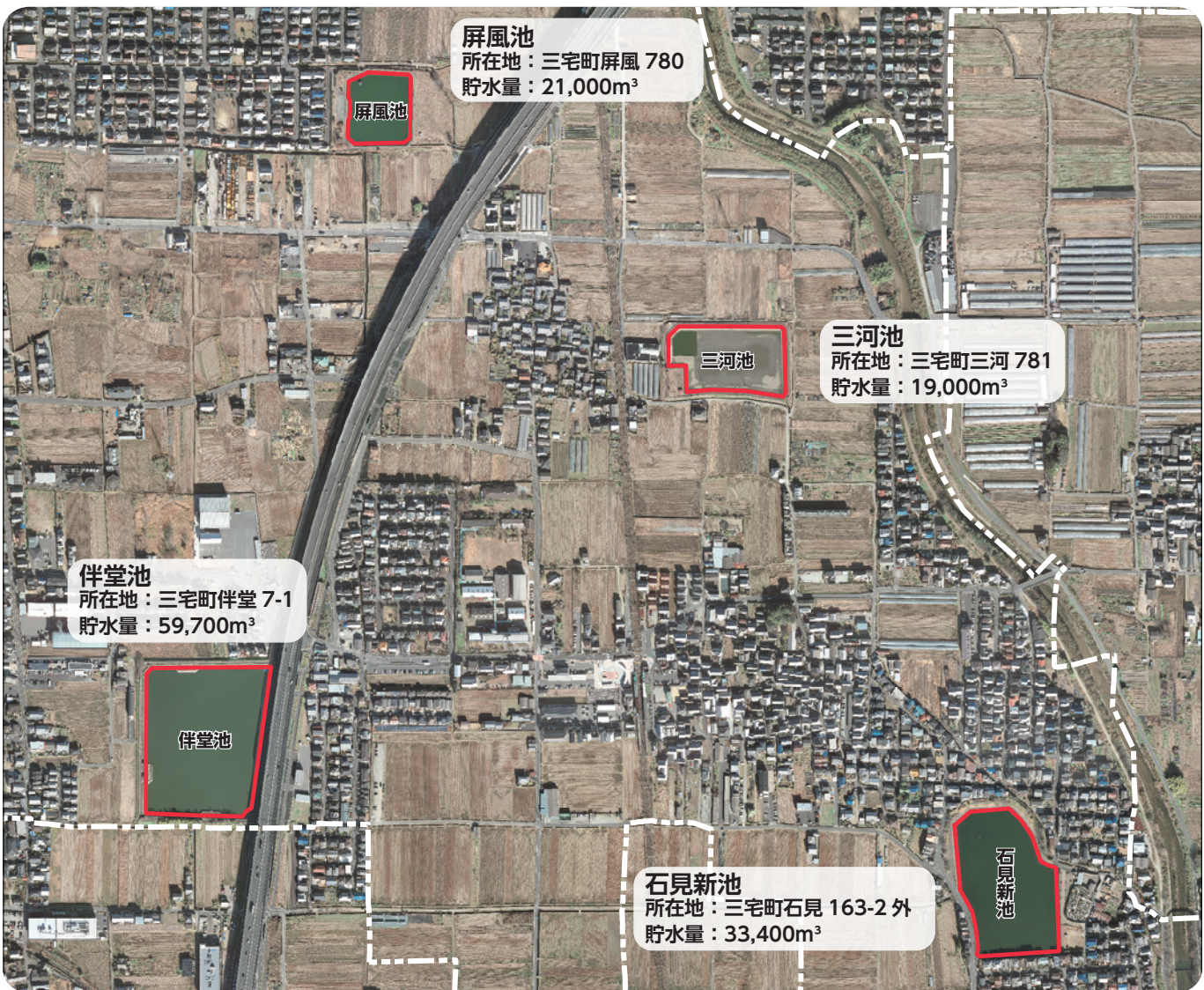


6 他のハザードマップ等もチェックしてください

三宅町では、河川氾濫を想定した「洪水ハザードマップ」や「地震防災マップ」を作成しています。このマップとあわせて確認してください。



三宅町ため池マップ



ため池決壊の要因と特徴

豪雨時

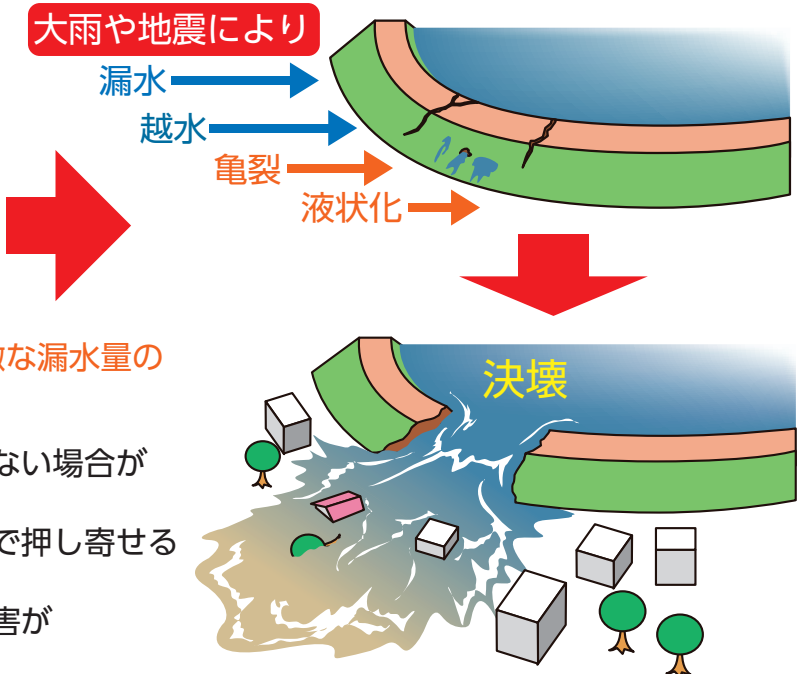
- 急激な水位上昇により、流水が堤防を越えようとする場合
- 漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤防が陥没し、漏水が生じた場合

地震時（震度 4 以上）

- 堤防の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合。

ため池災害の特徴

- 地震時は決壊の予兆がわからない場合があります。
- 決壊すると大量の水が短時間で押し寄せる可能性があります。
- ため池に近い建物は大きな被害が生じることもあります。



三宅町 屏風池 ハザードマップ

貯水量：21,000 m³

凡例



指定避難所
(広域避難場所)



指定緊急避難場所
(一時避難場所)

防災行政無線



福祉避難場所
災害時要支援者施設



災害活動用
臨時ヘリポート



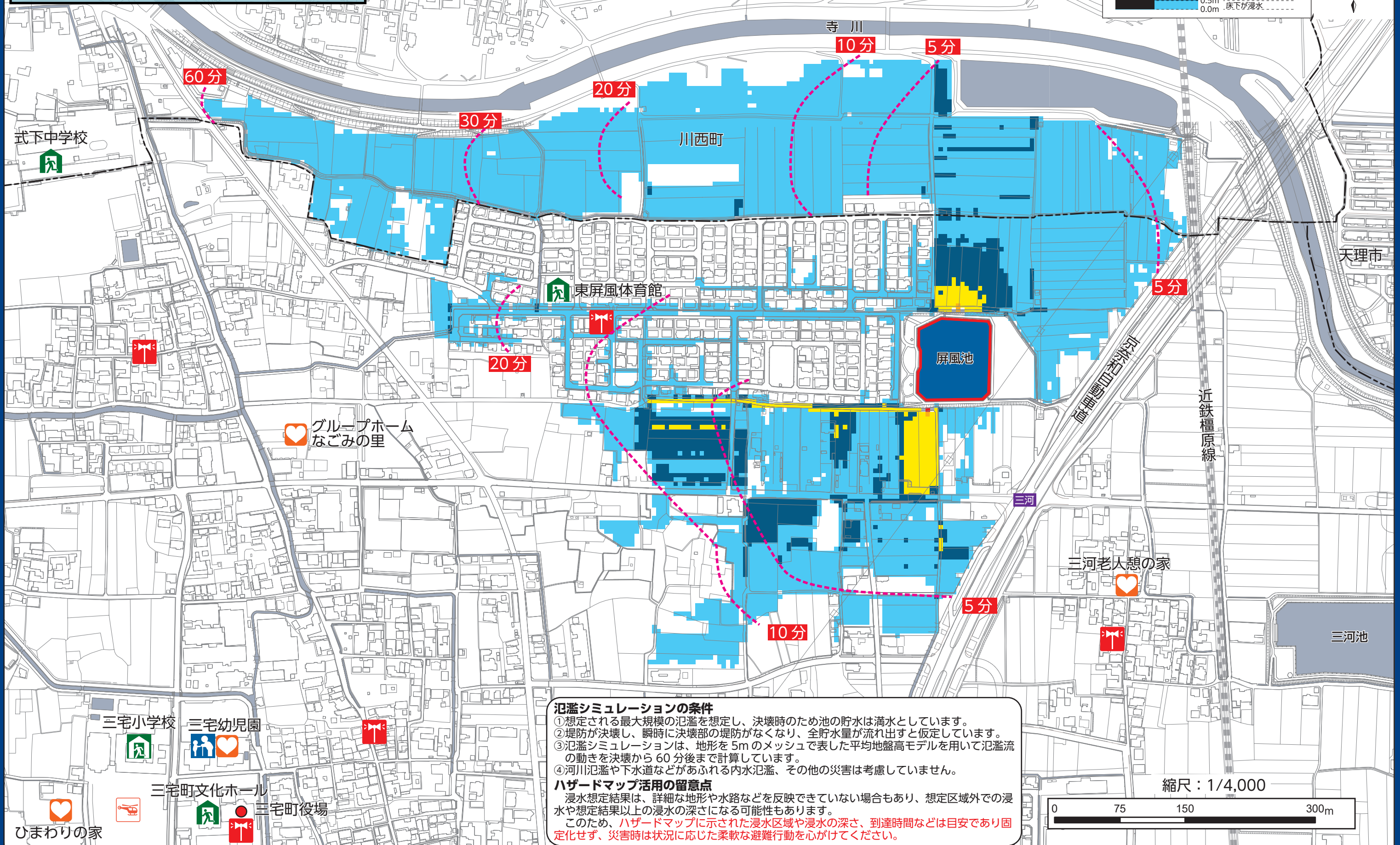
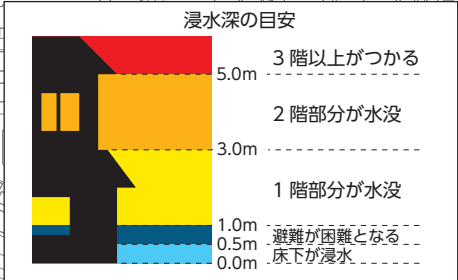
避難行動
要支援者施設



洪水到達時間



行政界



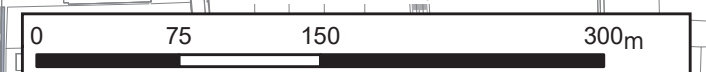
氾濫シミュレーションの条件

- ①想定される最大規模の氾濫を想定し、決壊時のため池の貯水は満水としています。
- ②堤防が決壊し、瞬時に決壊部の堤防がなくなり、全貯水量が流れ出すと仮定しています。
- ③氾濫シミュレーションは、地形を5mのメッシュで表した平均地盤高モデルを用いて氾濫流の動きを決壊から60分後まで計算しています。
- ④河川氾濫や下水道などがあふれる内水氾濫、その他の災害は考慮していません。

ハザードマップ活用の留意点

浸水想定結果は、詳細な地形や水路などを反映できていない場合もあり、想定区域外での浸水や想定結果以上の浸水の深さになる可能性もあります。
このため、ハザードマップに示された浸水区域や浸水の深さ、到達時間などは目安であり固定化せず、災害時は状況に応じた柔軟な避難行動を心がけてください。

縮尺：1/4,000



三宅町
三河池 ハザードマップ
貯水量：19,000 m³

貯水量：19,000 m³

川西町



屏風池

近鉄橿原線

天理市

田原本町

寺川

三河池

県立高等技術専門校

●石見駅

縮尺：1/4,000

A horizontal scale bar with a black background and white markings. It is divided into four equal segments by white vertical lines. The segments are labeled '0', '75', '150', and '300m' from left to right. The '300m' label is at the far right end of the bar.

氾濫シミュレーションの条件

- ① 想定される最大規模の氾濫を想定し、決壊時のため池の貯水は満水としています。
- ② 堤防が決壊し、瞬時に決壊部の堤防がなくなり、全貯水量が流れ出すと仮定しています。
- ③ 氾濫シミュレーションは、地形を 5m のメッシュで表した平均地盤高モデルを用いて氾濫流の動きを決壊から 60 分後まで計算しています。
- ④ 河川氾濫や下水道などがあふれる内水氾濫、その他の災害は考慮していません。

ハザードマップ活用の留意点

浸水想定結果は、詳細な地形や水路などを反映できていない場合もあり、想定区域外での浸水や想定結果以上の浸水の深さになる可能性もあります。

このため、ハザードマップに示された浸水区域や浸水の深さ、到達時間などは目安であり固定化せず、災害時は状況に応じた柔軟な避難行動を心がけてください。

凡例

 指定避難所
(広域避難場所)

 指定緊急避難場所
(一時避難場所)

 防災行政
無線

 福祉避難場所
災害時要支援者施設

災害活動用
臨時ヘリポート

 避難行動
要支援者施設

洪水到達時間

..... 行政界

浸水深の目安

5.0m 3階以上がつかる

2 階部分が水没

3.0m

1.0m 避難が困難となる

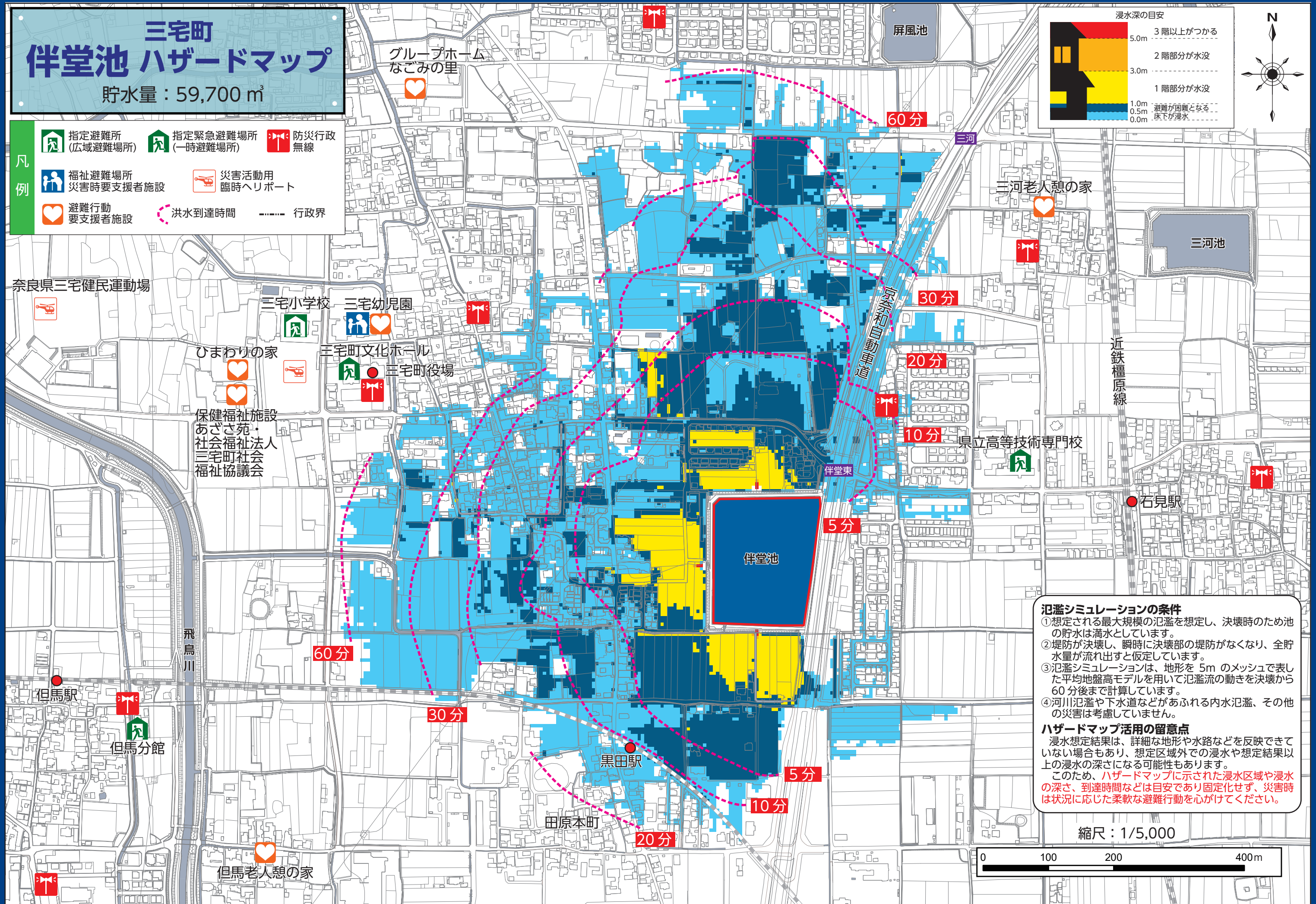
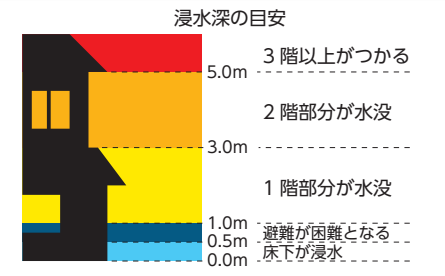
伴堂池

三宅町 伴堂池 ハザードマップ

貯水量：59,700 m³

凡例

- 指定避難所 (広域避難場所)
- 指定緊急避難場所 (一時避難場所)
- 防災行政無線
- 福祉避難所 災害時要支援者施設
- 災害活動用 臨時ヘリポート
- 避難行動 要支援者施設
- 洪水到達時間
- 行政界



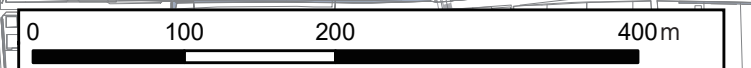
氾濫シミュレーションの条件

- ① 想定される最大規模の氾濫を想定し、決壊時のため池の貯水は満水としています。
- ② 堤防が決壊し、瞬時に決壊部の堤防がなくなり、全貯水量が流れ出すと仮定しています。
- ③ 氾濫シミュレーションは、地形を 5m のメッシュで表した平均地盤高モデルを用いて氾濫流の動きを決壊から 60 分後まで計算しています。
- ④ 河川氾濫や下水道などがあふれる内水氾濫、その他の災害は考慮していません。

ハザードマップ活用の留意点

浸水想定結果は、詳細な地形や水路などを反映できていない場合もあり、想定区域外での浸水や想定結果以上の浸水の深さになる可能性もあります。
このため、ハザードマップに示された浸水区域や浸水の深さ、到達時間などは目安であり固定化せず、災害時は状況に応じた柔軟な避難行動を心がけてください。

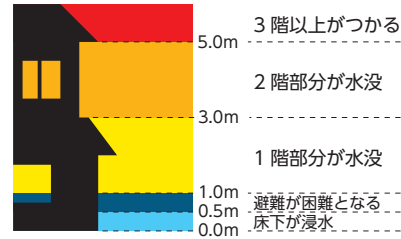
縮尺：1/5,000



三宅町 石見新池 ハザードマップ

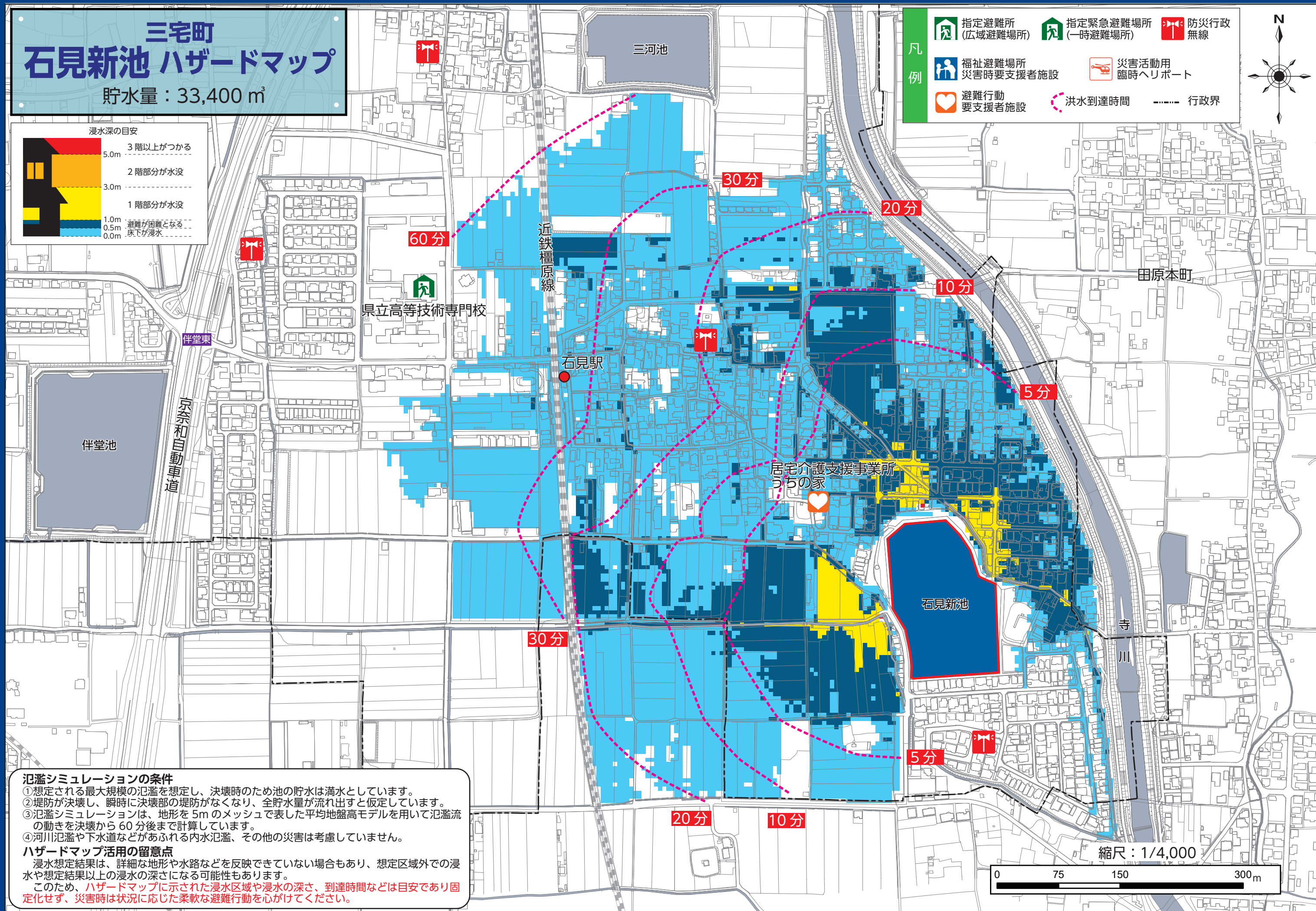
貯水量：33,400 m³

浸水深の目安



凡例

<td>福祉避難場所 災害時要支援者施設</td> <td>災害活動用 臨時ヘリポート</td> <td></td>	福祉避難場所 災害時要支援者施設	災害活動用 臨時ヘリポート	
--	------------------	---------------	--



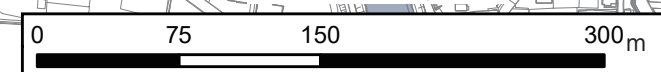
氾濫シミュレーションの条件

- ① 想定される最大規模の氾濫を想定し、決壊時のため池の貯水は満水としています。
- ② 堤防が決壊し、瞬時に決壊部の堤防がなくなり、全貯水量が流れ出すと仮定しています。
- ③ 氾濫シミュレーションは、地形を5mのメッシュで表した平均地盤高モデルを用いて氾濫流の動きを決壊から60分後まで計算しています。
- ④ 河川氾濫や下水道などがあふれる内水氾濫、その他の災害は考慮していません。

ハザードマップ活用の留意点

浸水想定結果は、詳細な地形や水路などを反映できていない場合もあり、想定区域外での浸水や想定結果以上の浸水の深さになる可能性もあります。
このため、ハザードマップに示された浸水区域や浸水の深さ、到達時間などは目安であり固定化せず、災害時は状況に応じた柔軟な避難行動を心がけてください。

縮尺：1/4,000



防災に関する総合情報

■ 水害の避難情報と警戒レベル

〈避難情報等〉

警戒レベル	発令される避難情報等	住民の避難行動等
警戒レベル5	災害発生情報 〔三宅町が発令〕	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。
警戒レベル4 全員避難	避難勧告 避難指示(緊急) 〔三宅町が発令〕	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難準備・高齢者等避難開始 〔三宅町が発令〕	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
警戒レベル2	洪水注意報 大雨注意報等 〔気象庁が発令〕	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
警戒レベル1	早期注意情報 〔気象庁が発令〕	災害への心構えを高めましょう。

■ 情報の収集方法

インターネットから

風水害は、最新の気象情報などを入手することで、時期や規模を予想することができます。テレビやラジオの報道に注意し、近所の人々と連絡を取りましょう。特に、インターネットやテレビのデータ放送は、自分の知りたい情報を得ることができるので積極的に情報を集めることができます。

三宅町防災ページ

<https://www.town.miyake.lg.jp/kurashi/bosai/index.html>



奈良県ホームページ(防災・危機管理)

<http://www.pref.nara.jp/1825.htm>

災害用伝言ダイヤル(N T T 西日本)

<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>



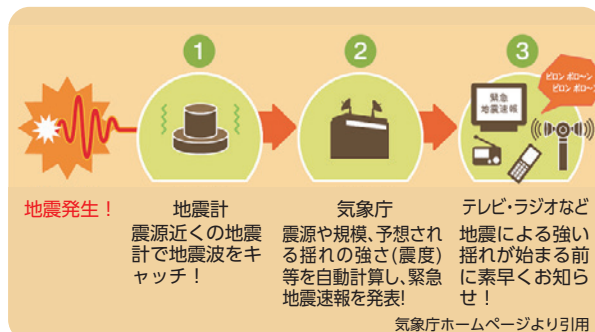
気象庁ホームページ(あなたの街の防災情報)

<https://www.jma.go.jp/bosai/>

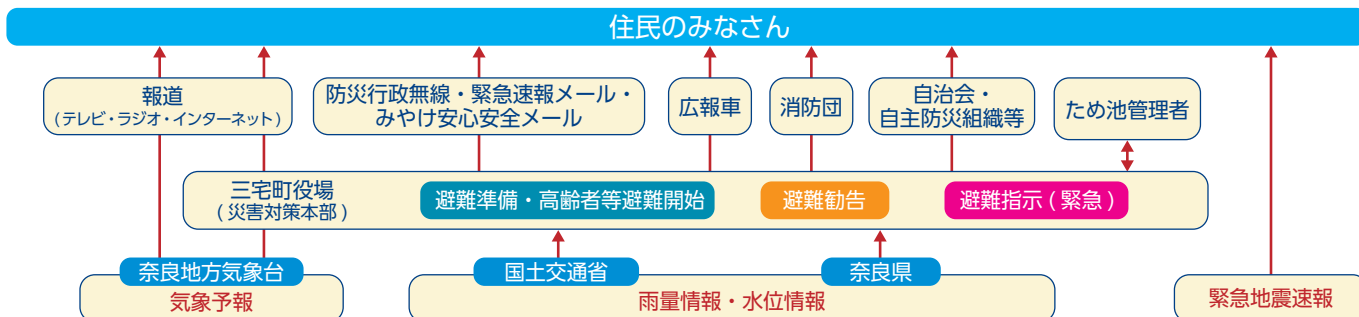
緊急地震速報

地震の発生直後に、強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせる情報のことです。

緊急地震速報のながれ



■ 避難情報の伝達経路



三宅町ため池ハザードマップ

令和3年3月発行

このマップに関する
お問合せ先

三宅町 まちづくり推進部 産業管理課

住 所: 〒636-0213 奈良県磯城郡三宅町大字伴堂 689 番地

電 話: 0745-44-3076 (直通)